プリンター設置マニュアル

■付属品

●マニュアル
●電源ケーブル
●LANケーブル
●USBケーブル
●排紙トレイ
●廃インクタンク（チューブ付き）
　蓋とタンクが分離している場合がございます。
●廃インクタンク固定テープ（無い場合もございます）
●ファクスケーブル（複合機のみ）
●インクサーバー（※1）
●詰め替え用ボトル　M1・C1・Y1・K1（※1）
（※1）一箱に収まらないため、別途箱に入れて送らさせて頂きます。

※必ずマニュアルに従って設置を行ってください。

設置方法

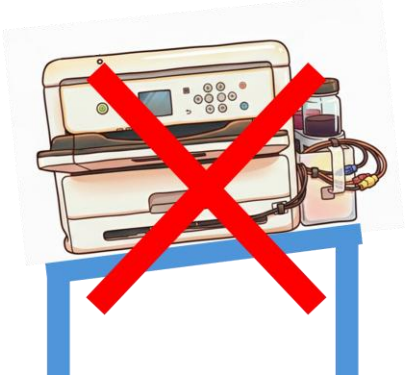
プリンターの電源を先に入れないでください
必ず設置終わってから電源を入れてください

1.本体の設置

本体を設置する際、必ず「水平で安定した場所」に設置してください。

⚠ 注意

「斜めや激しく揺れ動く場所・湿度や温度が高い場所・極端に冷え込む場所・日光が当たる場所・大量に埃が舞う場所」に設置しますと、印字のずれ・インク漏れ・機械の破損に繋がります。そのような場所への設置はしないでください。



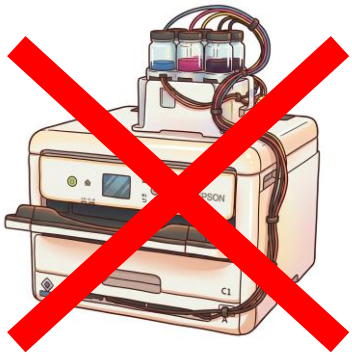


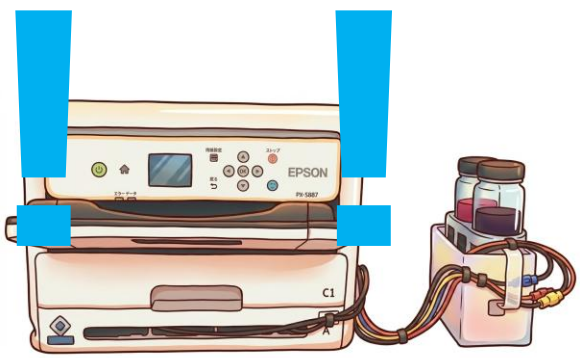
2.インクサーバーの設置

プリンターの「右側」にインクサーバーを設置してください。
設置後、各色の蓋を緩めてください。蓋を緩めることで空気が入り、インク残量を確認できるようになります。
万が一サーバーの転倒等でインク漏れが不安な場合は蓋を閉めて頂いても問題ありませんが、定期的に蓋を開けて頂かないと内部に空気が入らないためインク切れに気づかず故障してしまうリスクが発生します。

⚠ 注意

蓋を緩めずに使用するとインクパックが潰れて残量を確認できなくなり、元に戻せなくなる場合があります。蓋は完全に取り外さないでください。
インクサーバーをプリンターの上に置かないでください。 インク漏れが発生した場合、プリンターが破損するおそれがあります。
プリンターからあまり離れすぎた場所に設置しないでください。 チューブ切れなどの破損につながるおそれがあります。





！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！

プリンター上部の蓋を開けて頂き内部の右側に付いているプリントヘッドを固定しているテープを、

「プリントヘッドが動かないように手で抑えながらテープを剥がしてください。」

⚠ 注意

テープを剥がさず使用するとプリンターが破損します。

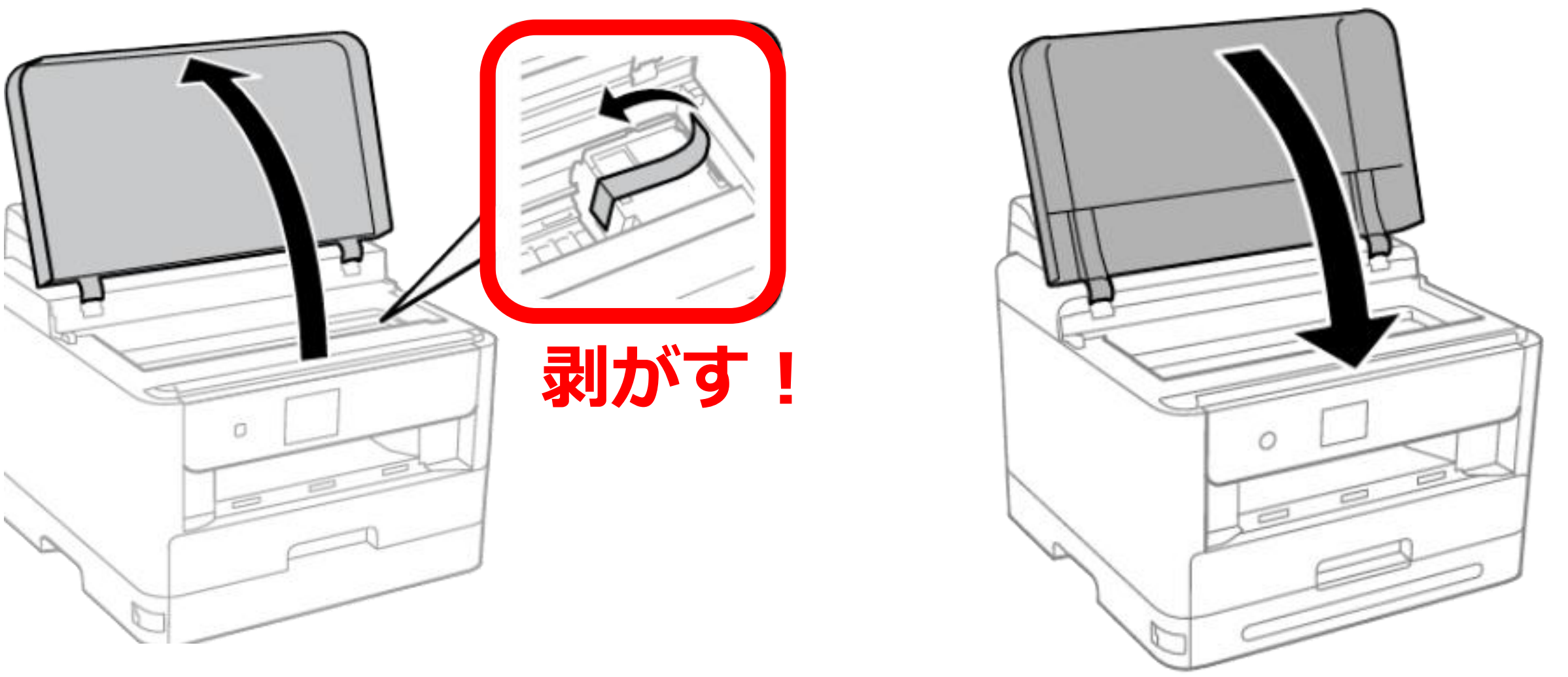
手で押さえず勢いよくテープを剥がすとプリンターが破損します。

テープを剥がさず動作させ破損させた場合は有償修理となります。

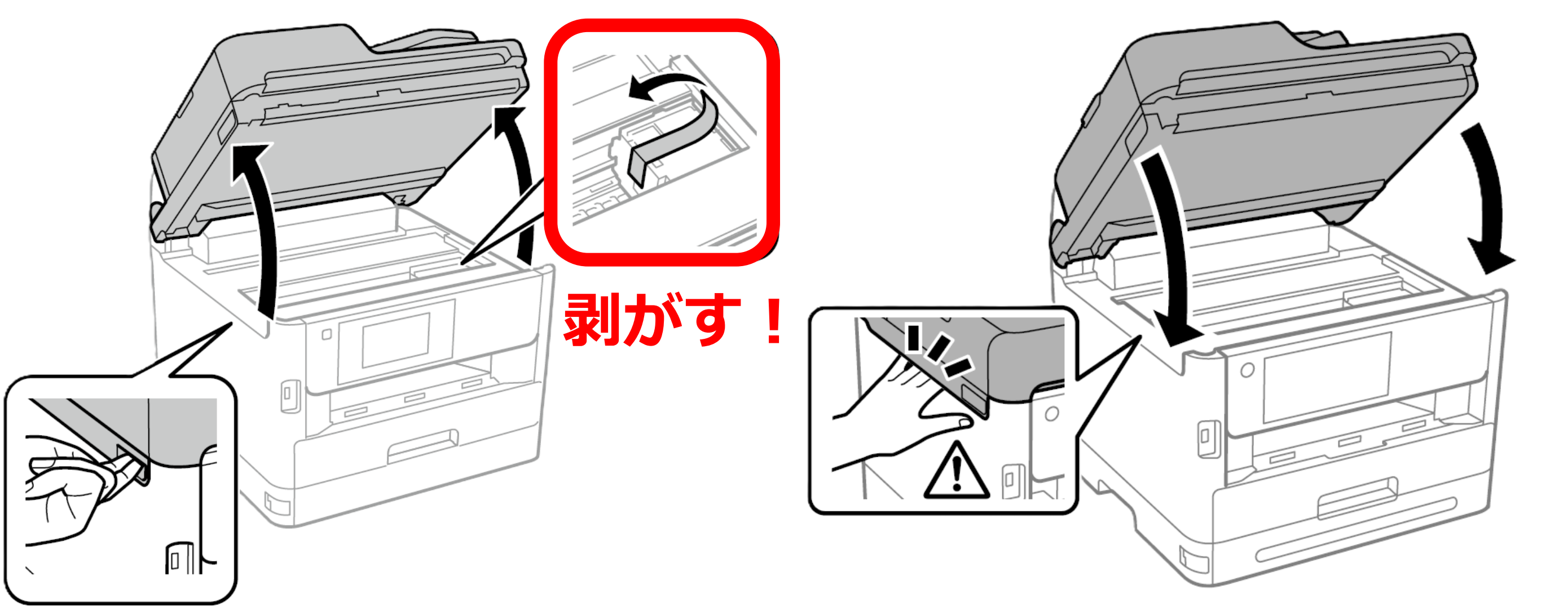
剥がしていただいてテープは捨てて頂いて構いません。

！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！

単体機



複合機

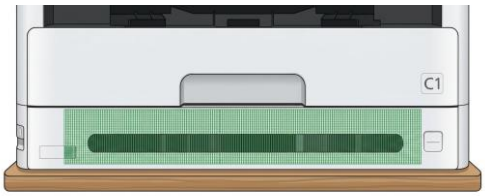


3.インクサーバーとプリンター本体のチューを繋ぐ

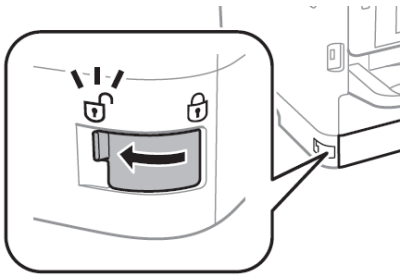
1. プリンターに格納されているチューブを取り出す

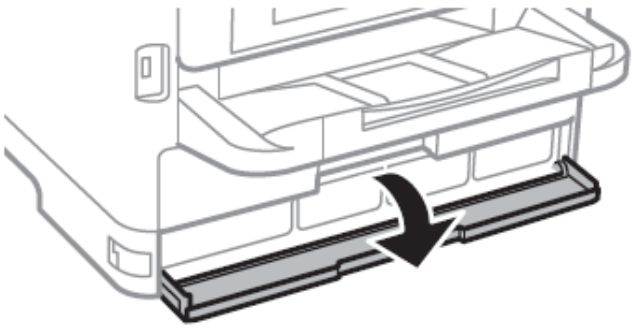
プリンター下部にある緑色または透明のテープを剥がしてください。
その後、プリンター左下側にあるロックを外し、蓋を手前に倒すようにして開けてください。

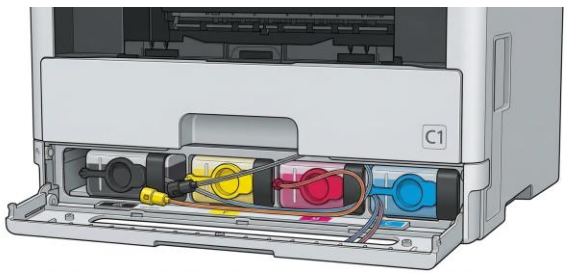
⚠ 注意
チューブを無理に引っ張ったり、カートリッジを押したりしないでください。チューブが外れて液漏れを起こすおそれがあります。







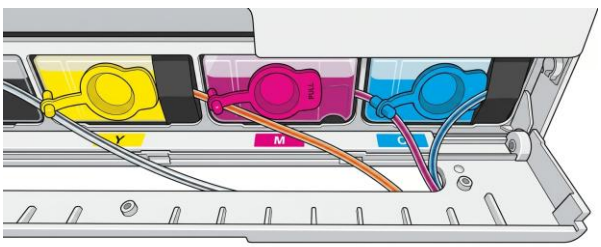


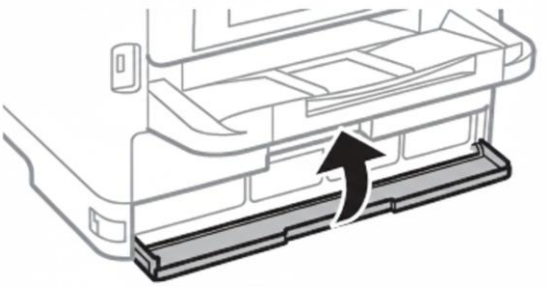


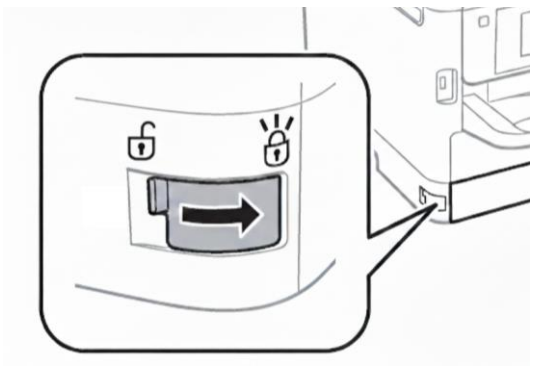
2. チューブを通して蓋を閉める

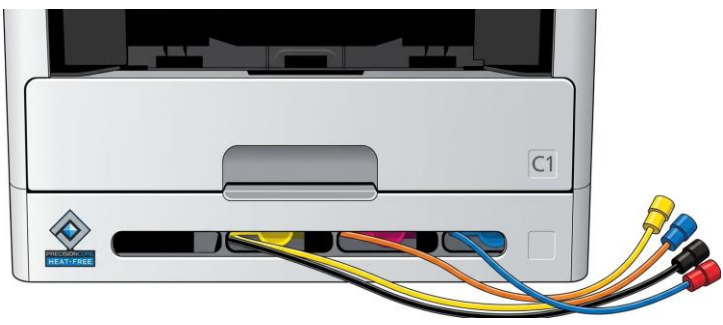
内部に格納されているチューブを取り出してください。
蓋にある長丸形の穴にチューブを通した状態で蓋を閉め、プリンター左下側にあるロックをかけてください。

⚠ 注意
チューブを無理に引っ張ったり、カートリッジを押したりしないでください。チューブが外れて液漏れを起こすおそれがあります。









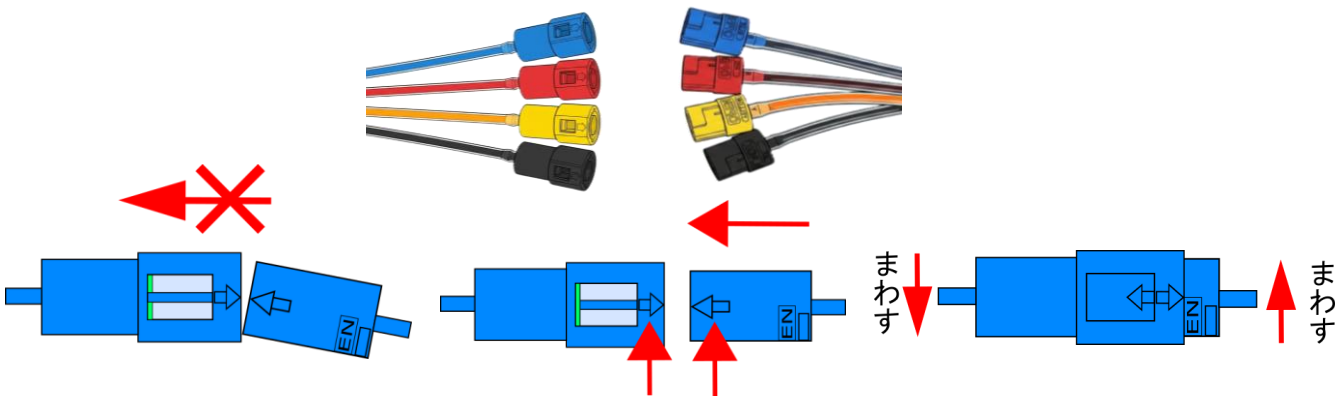
3.インクサーバーとプリンター本体のチューを繋ぐ

3.プリンター本体側のチューブと、サーバーから伸びているチューブの先端にあるジョイントを、同じ色同士で接続してください。
ジョイントは見づらくなっておりますが、両方のジョイントに矢印が記載されています。

4.矢印の位置を合わせて、内部のゴムを先端で巻き込まない様にジョイント同士をまっすぐ押し込んでください。
⚠ 注意
ジョイントを接続する際は、斜めに差し込まないでください。
斜めに差し込むと、内部のゴム部分が押し込まれて破損し、インクが漏れる可能性があります。
必ずジョイント同士をまっすぐに合わせて接続してください。

5.ジョイントをしっかりとはめ込んだら、図のようにジョイントを回してください。
また、サーバー側のジョイントには「OPEN」の表示と矢印がありますので、**「OPEN」と反対方向に回してください。**

6.４色すべて、同じ色のジョイント同士を接続してください。
⚠ 注意
ジョイントを斜めに差し込んだり、無理な力を加えたりすると、内部のゴム部分が破損してインク漏れの原因となります。
接続の際は、必ずジョイントの矢印を合わせ、まっすぐ押し込んでください。





4.廃インクタンクの設置・確認

プリンター背面からチューブが伸びており、廃インク出口に接続されています。輸送中の振動などにより、チューブの接続部が緩んだり、外れたりする場合があります。

ご使用前に、以下の手順で接続状態を確認してください。

⚠ 注意

廃インクタンクを蓋とタンク部分を分離して発送している場合があります。
**　分離されている場合は蓋とタンク部分を取り付けてください。**



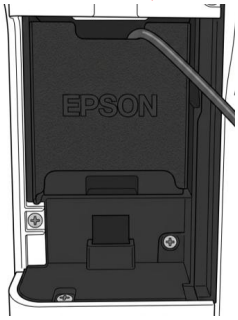
1. メンテナンスボックスを取り外す

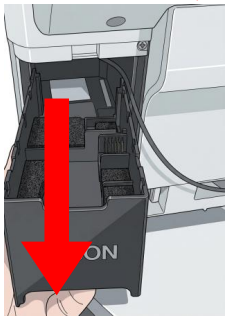
プリンター背面左側にある、黒い箱状の「メンテナンスボックス」をまっすぐ引き抜いてください。

メンテナンスボックスを取り外すと、内部の上側に「廃インク出口」が見えます。

⚠ 注意

黒いテープが付いている場合は外してください。テープは捨てないでください。



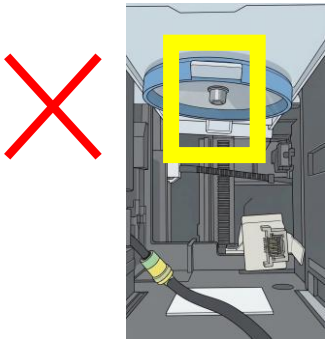


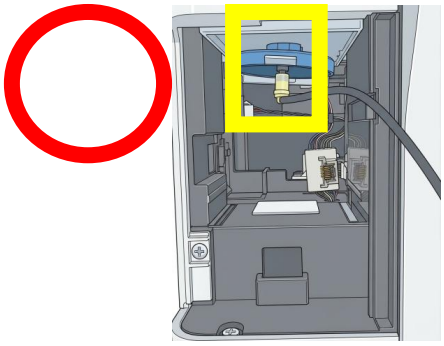
2. チューブの接続を確認する

廃インク出口には、チューブ先端の「L字型の接続部」が接続されています。
「L字型の接続部」を指で押し、接続部が緩んでいないか、しっかりとはまっているか確認してください。

⚠ 注意

確認する際は、強く押したり、斜め方向から押したりしないでください。接続部や廃インク出口が破損するおそれがあります。
廃インク出口は、触れると多少揺れ動く構造になっています。廃インク出口自体が動いても問題ありません。
「L字型の接続部」がしっかりとはまっていれば問題ありません。
また、廃インク出口は汚れている場合があります。
触れると汚れるおそれがありますので、拭き取り用のものを用意するか、ティッシュなどを介して確認してください。



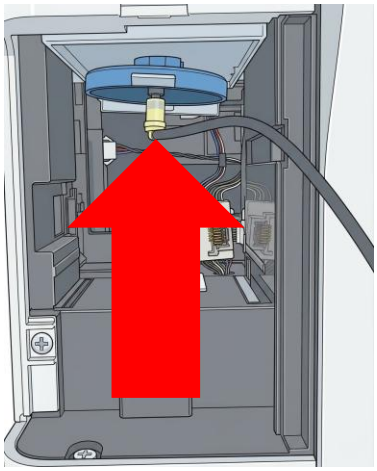


3. 接続部が外れている、または緩んでいる場合

「L字型の接続部」が外れている、または緩んでいる場合は、下記図を確認し、正しい位置にまっすぐはめ込んでください。

⚠ 注意

「L字型の接続部」をはめ込む際は、強く押し込んだり、斜め方向から力を加えたりしないでください。
「ボタンを押す」ぐらいの力加減で押し込んではめ込んでください。
接続部や廃インク出口が破損するおそれがあります。
廃インク出口は、触れると多少揺れ動く構造になっています。
廃インク出口自体が動いても問題ありません。
「L字型の接続部」が正しい位置にしっかりとはまっていれば問題ありません。

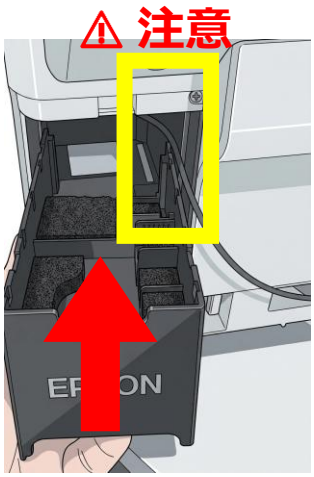


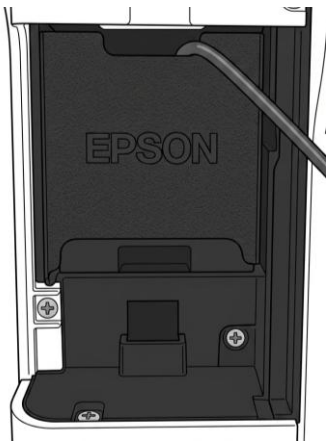
4. メンテナンスボックスを取り付ける

接続部の確認・取り付けが完了したら、先ほど取り外した黒い箱状の「メンテナンスボックス」を**まっすぐ差し込んでください。**
この際、**「L字型の接続部」に触れたり、チューブを挟み込んだりしないよう注意してください。**
メンテナンスボックスをゆっくりまっすぐ差し込み、チューブが正しい位置にあることを確認してください。
※黒いテープが付いていた場合は再度取り付けてください。

⚠ 注意

メンテナンスボックスを取り付ける際は、チューブを挟み込まないようにしてください。
チューブが外れたり破損したりすると、廃インクが漏れる原因となります。





5. 廃インクタンクを設置する

廃インクタンクを、**図のようにプリンター右にある「インクサーバー」の後ろ側、のまたは右横側か後ろに設置してください。**
また、廃インクタンクは**定期的に廃インクの量を確認してください。**
廃インクタンクがギリギリ又は満タンの状態で使用を続けると、廃インクがタンクからあふれ、周囲が汚れる原因となります。

廃インクタンクの固定について

固定用テープ「マジックテープ」が付属している場合は、プリンター本体に貼り付けて、廃インクタンクが落下したり動いたりしないよう固定していただいても問題ありません。
ただし、**廃インクタンクが浮いた状態になるような設置方法は避けてください。**
廃インクタンクの中身を捨てる際は、固定用テープをゆっくりと剥がしてください。
勢いよくテープを剥がすと、廃インクタンクが倒れたり、中身がこぼれたりするおそれがあります。

⚠ 注意
廃インクタンクは、必ず指定された位置付近に設置してください。
プリンター本体やインクサーバーの上には置かないでください。
設置場所が高くなると、廃インクが逆流し、廃インクが漏れる原因となる場合があります。
廃インクタンクは定期的に確認し、満タンになる前に廃棄・交換してください。

側面からの図



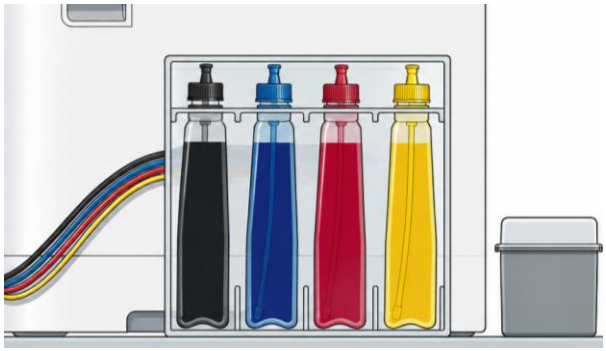
背面からの図



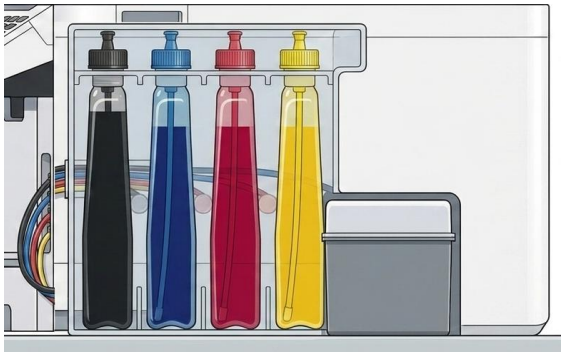
正面からの図



側面からの図

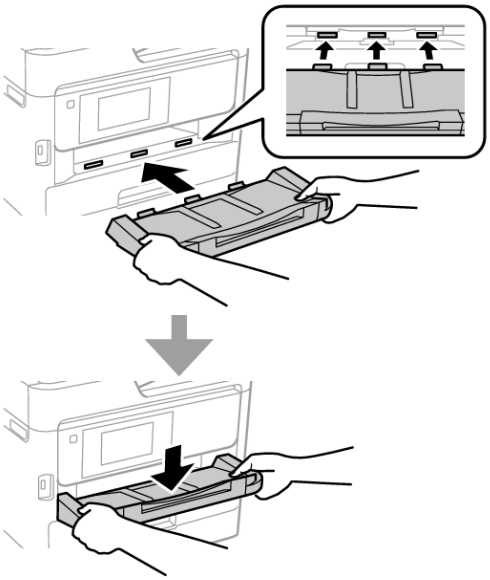


側面からの図



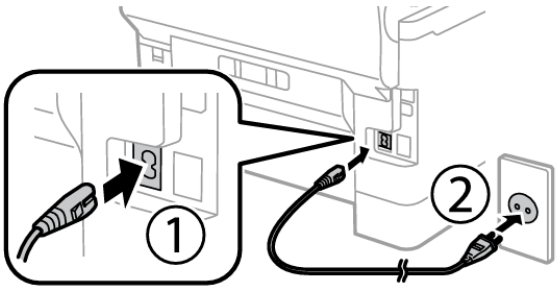
5.排紙トレイを取り付ける

図のように差し込んで下さい。
排紙トレイは取り付け後上下に動きますので動いた場合でも正常です。



6.電源ケーブルをつなぐ

プリンターを安定した位置に設置・プリンター本体とサーバーのジョイントを正しく接続・廃インクタンクの確認・排紙トレイを装着が終わりましたら。
電源ケーブルを繋いでください。
⚠ 注意
電力が足りていない状態で使用されますと、後々正しく動作せず故障の原因となってしまう可能性がございます。
タコ足配線をする際は注意してください。
コンセント周りや挿し口に埃が無い事を確認して接続してください。



> ⚠警告
>
> AC100V 以外の電源は使用しないでください。

7.プリンターの電源を入れる

各種手順に沿って設置が完了しているか確認してください。

1.プリンターの設置・設置場所に問題が無いか。

2.インクサーバーの設置・設置場所に問題がないか。
インクサーバーの各色の蓋を緩めているか。
※蓋は完全に取り外さないでください。

3.プリンター本体から出ているチューブとサーバーから出ているチューブが正しく全色接続されているか。

4.廃インクタンクのチューブがプリンター本体の廃インク出口と繋がっているか又は緩んでいないか。
設置・設置場所に問題ないか。

5.電源ケーブルが正しく接続されている。
タコ足配線による電力不足になっていないか。
コンセントに埃などが無いか。

以上が確認できましたらプリンター本体の正面にある液晶画面の左側にある電源ボタンを押して電源を入れてください。
※電源ボタンを押しても電源が点かない場合は何度か電源ボタンを押してください。

以上で設置は完了です。

次はプリンターとパソコンの設定です
別紙の「**インストール・設定マニュアル**」を参照してください。

インクの補充方法やその他の設定方法は別紙マニュアルを参照してください。